

# 宮城県感染症発生動向調査情報

- 2018.9.10～2018.9.16 - 第37週 -

平成30年9月20日発行

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第34週	第35週	第36週	第37週
水痘	3 0.60	2 0.20			1 0.33	1 0.20	2 1.00	11 0.41	20 0.34	850				
流行性耳下腺炎	1 0.20		2 0.40		2 0.67				5 0.08	165				
感染性胃腸炎	28 5.60	23 2.30	20 4.00	14 7.00	9 3.00	11 2.20		129 4.78	234 3.97	10,142	◎	◎	◎	◎
手足口病	28 5.60	6 0.60	20 4.00	11 5.50	8 2.67		4 2.00	60 2.22	137 2.32	1,557	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑	1 0.20	1 0.10	4 0.80	1 0.50			2 1.00	64 2.37	73 1.24	656	○	○	○	◎
突発性発しん	1 0.20	6 0.60		1 0.50	2 0.67			9 0.33	19 0.32	1,092	○	○	○	レ
ヘルパンギーナ	16 3.20	55 5.50	19 3.80	24 12.00	6 2.00	11 2.20	23 11.50	97 3.59	251 4.25	2,877	◎	◎	◎	◎
インフルエンザ						1 0.13		1 0.02	2 0.02	34,013				
咽頭結膜熱				1 0.50		5 1.00		4 0.15	10 0.17	852				
流行性角結膜炎		5 1.67							5 0.42	129				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16 3.20	10 1.00	2 0.40	1 0.50	1 0.33	40 8.00		30 1.11	100 1.69	6,015	○	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	4				
無菌性髄膜炎									0 0.00	1				
マイコプラズマ肺炎			1 1.00	2 2.00		1 1.00			4 0.33	122				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症	42 8.40	21 2.10	2 0.40	8 4.00	2 0.67	2 0.40	3 1.50	66 2.44	146 2.47	1,893	◎	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	30				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)			1					2					
	川崎病	2												
	不明発しん症								17					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告)はありません。

## 2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核(患者(確定例))  
 塩釜管内 女性1名  
 大崎管内 男性1名  
 仙台南管内 女性1名  
 結核(無症状病原体保有者)  
 大崎管内 女性1名  
 仙南管内 男性1名  
 仙台南管内 男性1名、女性2名
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)  
 石巻管内 女性1名  
 仙台南管内 男性1名、女性1名  
 腸管出血性大腸菌感染症(O26)  
 大崎管内 男児1名※(第36週)  
 男性3名、女性4名  
 仙台南管内 女性1名(第36週)  
 腸管出血性大腸菌感染症(O103)  
 仙南管内 女性1名  
 腸管出血性大腸菌感染症(O121)  
 仙台南管内 男性1名
- 4類感染症: 報告なし
- 5類感染症: アメーバ赤痢  
 仙台南管内 男性1名  
 クロイツフェルト・ヤコブ病  
 仙台南管内 男性1名  
 侵襲性肺炎球菌感染症  
 石巻管内 男性1名  
 百日咳  
 塩釜管内 女児2名※
- ※男児、女児は6歳未満

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

- [ 手足口病 ]  
 仙南管内で警報レベルを継続中です。  
 栗原管内で警報レベルを超えました。
- [ 伝染性紅斑 ]  
 気仙沼管内で警報レベルを継続中です。  
 仙台南管内で警報レベルを継続中です。
- [ ヘルパンギーナ ]  
 塩釜管内で警報レベルを継続中です。  
 大崎管内で警報レベルを継続中です。  
 栗原管内で警報レベルを継続中です。  
 登米管内で警報レベルを継続中です。  
 仙台南管内で警報レベルを継続中です。  
 気仙沼管内で警報レベルを超えました。
- [ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 ]  
 石巻管内で警報レベルを超えました。
- [ 水痘 ]  
 気仙沼管内で注意報レベルを超えました。

### 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～  
 報告なし

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第34週採取分 (8.20～8.26)	第35週採取分 (8.27～9.2)	第36週採取分 (9.3～9.9)
RSウイルス	1件	6件	3件
アデノウイルス	0件	0件	1件
エンテロウイルス	0件	1件	0件
ライノウイルス	0件	1件	0件
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス1型	1件	0件	0件

## 4. 今週のコメント

### 【腸管出血性大腸菌感染症】

県内では今週15例の患者報告があり、引き続き患者報告が多い状況が続いています。ペロ毒素を産生する大腸菌の感染により発症し、主な症状は腹痛、水溶性下痢および血便ですが、重症化すると溶血性尿毒症症候群(HUS)を引き起こし死亡する例もあります。少量の菌数(100程度)でも感染が成立するため、人から人、または人から食品等への経路で感染が広がります。加熱不十分な食肉の他、生で食べる食品の二次汚染による感染事例も見られますので、これらの食品では適切な取り扱いが必要です。疑わしい症状が出た際には早めの受診を心がけ、二次感染防止にも努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)  
 電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362  
 HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

